

# 外壁塗装の「保証」で後悔しないためのチェックリスト

**i** 「10年保証があるから安心」とは限りません。このリストを使って、契約前に「その会社がどこまで責任を持ってくれるか」を確認しましょう。

「何年保証か」だけでなく「内容」を説明してくれた

施工不良の定義を言葉で説明してくれましたか？

⚠️ 説明がない=形だけの可能性

点検やアフターフォローの話があった

定期点検の有無を確認しましたか？

✓ 保証は「施工後」が本番

施工不良の具体例をきちんと話してくれた

乾燥不足や下地判断ミス等の説明はありましたか？

⚠️ 曖昧にする会社は要注意

問題が起きた場合の流れを説明してくれた

連絡→確認→対応の流れは明確ですか？

✓ ラブル対応力=信頼度

塗料と下地の相性について説明があった

相性が悪い場合のリスクも聞いておきましょう。

⚠️ 判断ミスは保証の分かれ目

担当者が保証について逃げずに話した

デメリットも正直に話してくれましたか？

✓ 姿勢は言葉に表れます

「天災は保証外」の説明が具体的だった

どこまでが天災扱いか確認しましたか？

⚠️ 「全部天災」は危険信号

過去のお客様の事例を話してくれた

実際に保証対応した例を聞きましたか？

✓ 実績=安心材料

保証書の内容を契約前に見せてくれた

口約束はNG。ひな形を確認しましょう。

⚠️ 保証書の後出しはNG

「保証は会社の姿勢」と言ってくれた

書類より「向き合い方」を重視していましたか？

✓ 信頼度が非常に高い

## Q チェック結果の見方

8個以上

安心して検討できる

5~7個

比較・質問を増やすべき

4個以下

再検討をおすすめ

## 株式会社 純

「初めての塗装」に寄り添う会社です。  
保証とは「書類」ではなく「姿勢」だと考えています。

✉️ 無料相談はお気軽にLINEでご連絡ください

気軽なご質問にお答えします。